

衛 研 発 第 0824002 号
平成 29 年 8 月 24 日

各関係機関の長 殿

国立医薬品食品衛生研究所長
(公 印 省 略)

医薬安全科学部研究員の公募について

謹啓

時下ますます御清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、この度、当所医薬安全科学部研究員を募集することになりました。つきましては、御多忙のところ誠に恐縮とは存じますが、貴機関関係者に周知くださるようお願い申し上げます。

謹白

記

1. 職名

医薬安全科学部研究員（厚生労働技官・研究職）

2. 業務内容

当所医薬安全科学部は、医薬品の安全性に関する情報の解析及び評価、医薬品による副作用の発現の予測及び防止、その他の医薬品の安全性の確保に関する研究を行っている。主な業務内容としては、医薬品による副作用に関する国内情報の調査・解析、臨床試験における民族差に関する調査・解析、副作用に関するバイオマーカーの探索と検証、副作用の発現機序の解明と発症予測系の開発、およびこれらに基づく行政施策への反映等に関連する試験・研究、などを行っている。

今回公募する研究員は、第二室において主として医薬品による副作用（安全性）等に関するバイオマーカーの探索と検証、及びそのための分析法の確立・評価等の実験研究業務に従事する予定である。

3. 応募条件

- (1) 薬学系、医学系、獣医学系又は生命科学系の研究領域における博士号を取得後、原則として5年以内の者、または取得見込みの者。
- (2) 募集する業務内容に示した分野の研究を実施する上で必要な医薬品安全性学、薬物代謝・動態学、分析化学又は生化学等に関する専門的知識と経験並びに研究業績を有すること。また、医薬品の副作用に関する基礎的知識を有すること。
- (3) 副作用及びバイオマーカーに関する研究に強い意欲を有すること。
- (4) 厚生労働省所管の国立研究機関における試験・研究の意義と責務に対する理解と意欲を有すること。
- (5) 外国人との専門分野の打ち合わせ、討論を行うに足る英語力を有すること。

4. 提出書類

- (1) 履歴書（市販の横書き履歴書用紙もしくはそれに準ずる様式のものに高等学校卒業以降を記入し、6 か月以内に撮影した写真を添付すること。）
 - (2) 現在までの研究概要（A4 用紙で 3 枚以内）
 - (3) 研究実績目録（論文及び学会発表等）及び主要論文別刷（3 編以内）
 - (4) 将来への抱負（陳述書）（2,000 字以内）
 - (5) 学位記（写し）または学位を証明するもの（取得見込みの者は、大学院博士課程の修了（見込み）証明書等でも可）
 - (6) 推薦状（複数可）
 - (7) 着任時期について希望がある場合は、その旨を記載した書類（様式自由）を提出すること。
- ※各書類が複数枚になる場合にはクリップ止めにすること（ステープラは使用しない）。
※（2）～（4）、（6）～（7）は様式自由。
※応募書類は返却しません。

5. 応募締切日

平成29年9月29日（金）13時（必着・締切厳守）

6. 選考採用試験

- (1) 書類選考 平成29年10月上旬（予定）
 - (2) 面接試験 平成29年10月下旬（予定）
- ※面接には、15分程度のプレゼンテーションを含む。
※面接の実施場所は、国立医薬品食品衛生研究所

7. 採用予定年月日

平成29年12月1日（予定）（事情により応相談）

※ 着任時期について希望がある場合は、4. 提出書類（7）の書類を提出すること。

8. 処遇

- (1) 給与は、「一般職の職員の給与に関する法律（昭和25年法律第95号）」等に基づき、学歴・経歴等を勘案して決定します。
- (2) 1週間当たりの勤務時間は38時間45分（週休2日制）です。
- (3) 年20日の年次休暇（採用の年は、採用の時期により20日より少ない日数となります。）のほか、特別休暇（夏季・結婚・忌引・ボランティア等）、病気休暇の制度が整備されています。
- (4) 当研究所の移転に伴い、勤務地が平成29年度中に東京都世田谷区から神奈川県川崎市川崎区殿町に変更になる予定です。

9. 書類提出先

〒158-8501 東京都世田谷区上用賀1-18-1

国立医薬品食品衛生研究所長

応募書類の封筒には「医薬安全科学部研究員応募書類在中」と朱書の上、書留にて郵送又は総務部総務課人事係に持参すること。

10. 本件問い合わせ先

国立医薬品食品衛生研究所 総務部総務課人事係長 大胡田純一

電話：03-3700-1141 内線208

E-mail：ogoda@nihs.go.jp